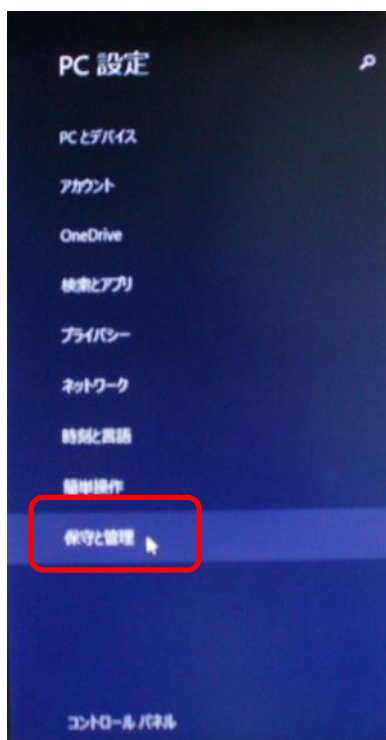


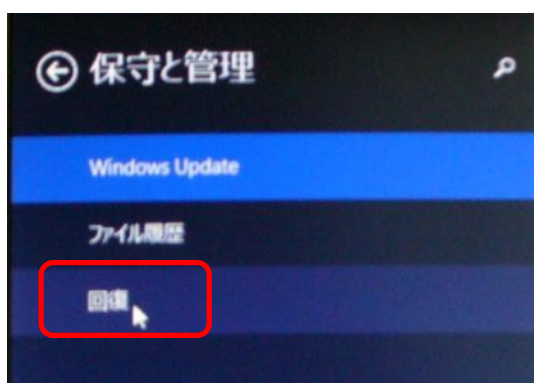
Windows 8.1 64bit 環境にドライバをインストールする方法

1. ドライバ署名の強制を無効にします。

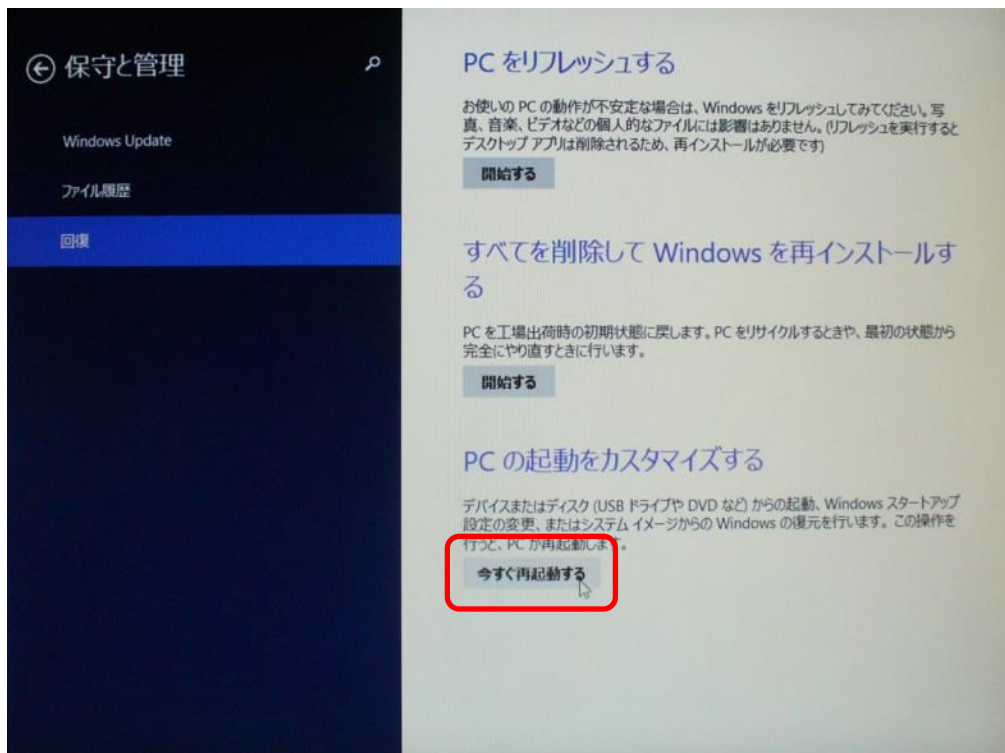
以下に手順を示します。



(a) 「PC 設定」を開き、「保守と管理」を選びます。



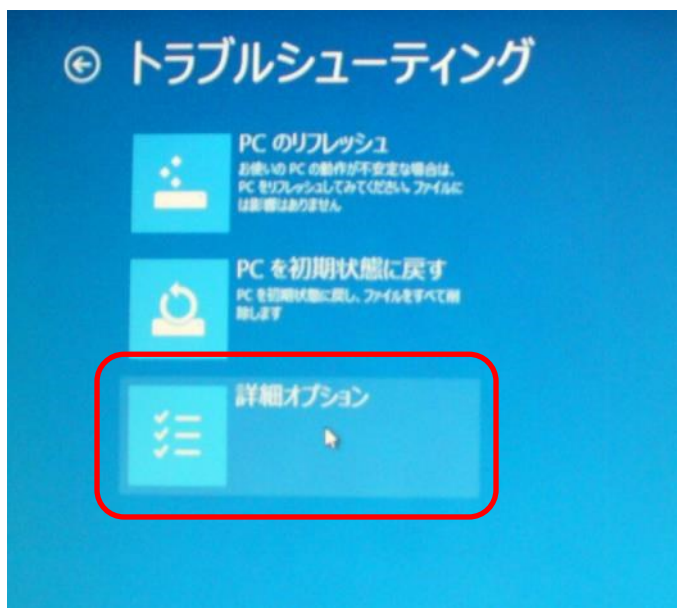
(b) 「保守と管理」で「回復」を選びます。



(c) 「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」を選びます。



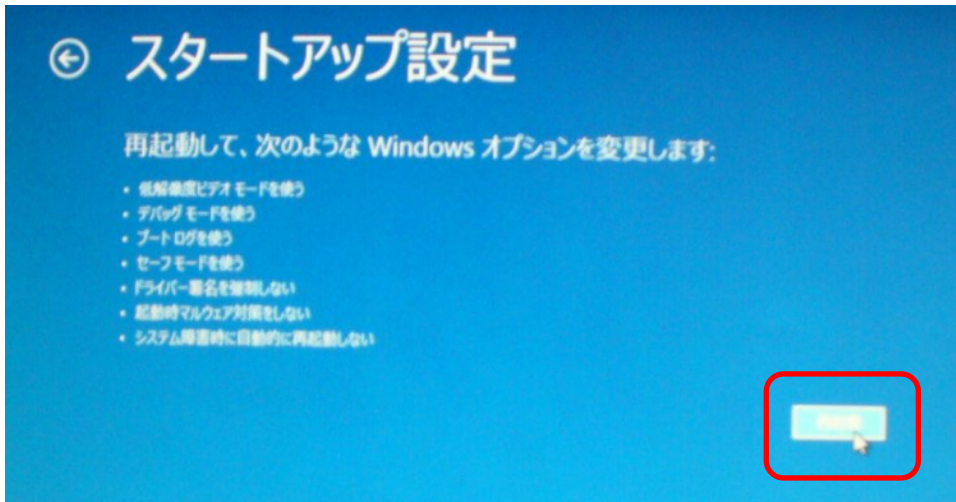
(d) 「オプションの選択」で「トラブルシューティング」を選びます。



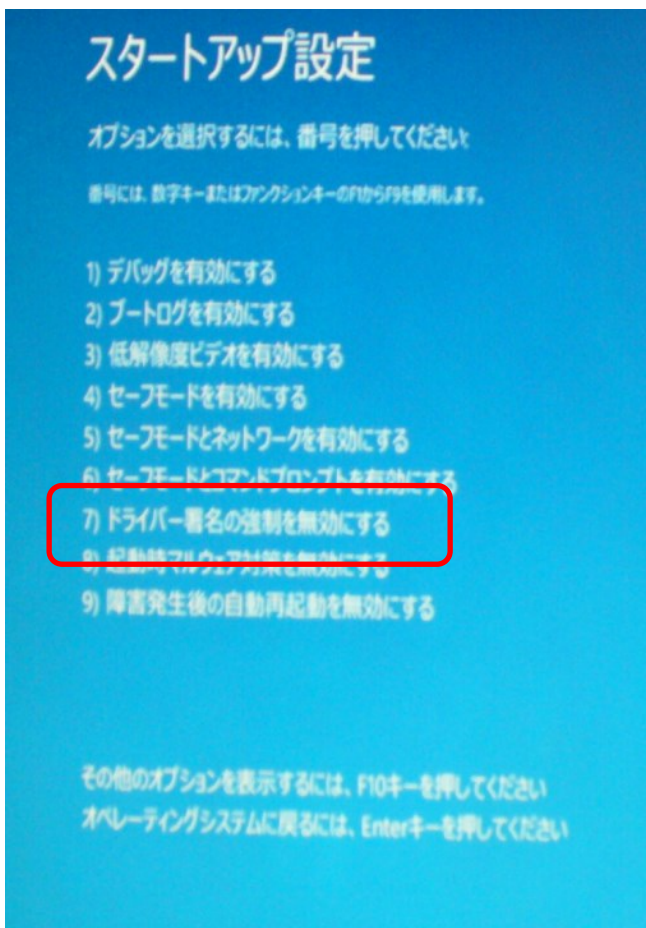
(e) 「トラブルシューティング」で「詳細オプション」を選びます。



(e) 「詳細オプション」で「スタートアップ設定」を選びます。



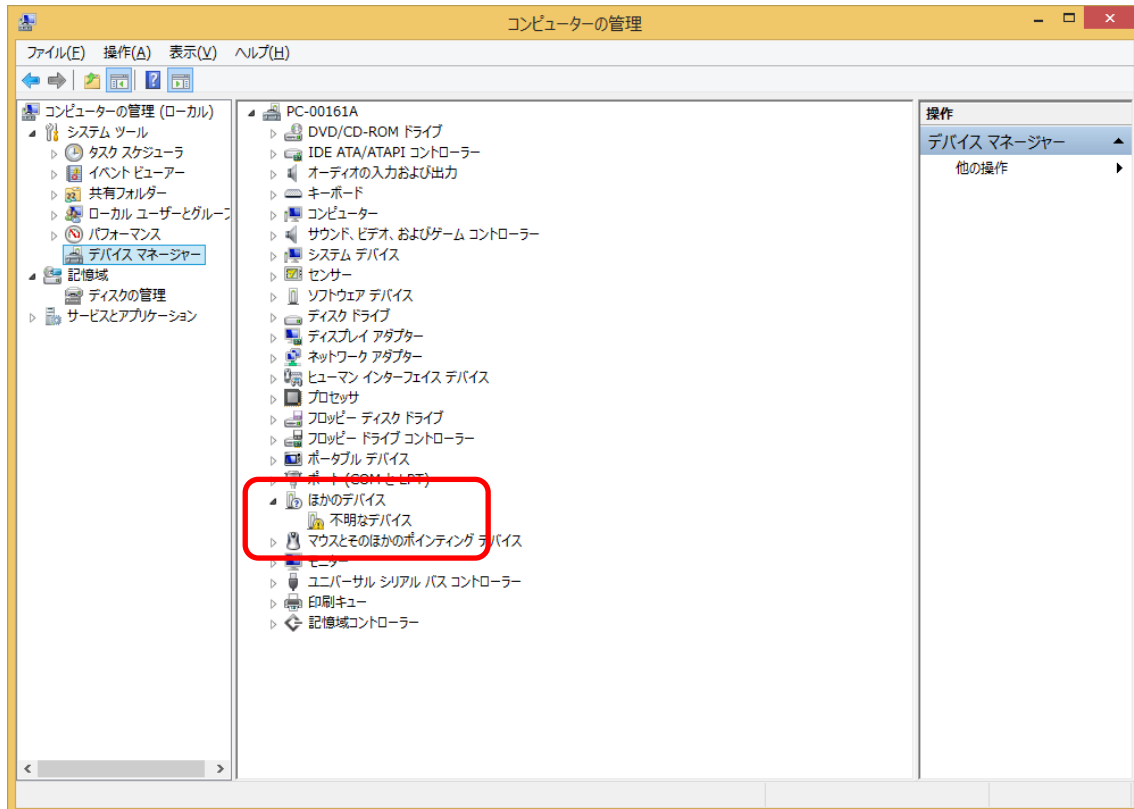
(f) 「スタートアップ設定」で「再起動」を押します。



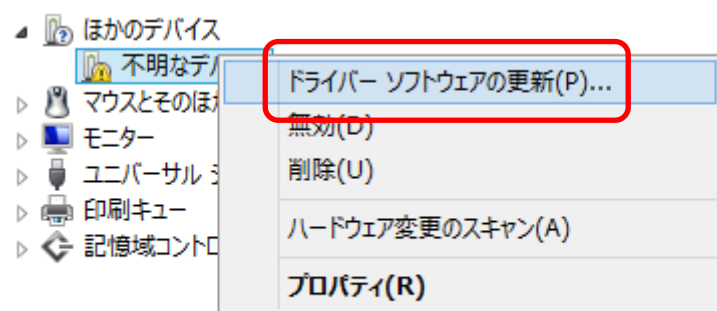
(g) 「7) ドライバー署名の強制を無効にする」を選びます。数字キー7 かファンクションキーF7 を押します。

2. ドライバをインストールします。

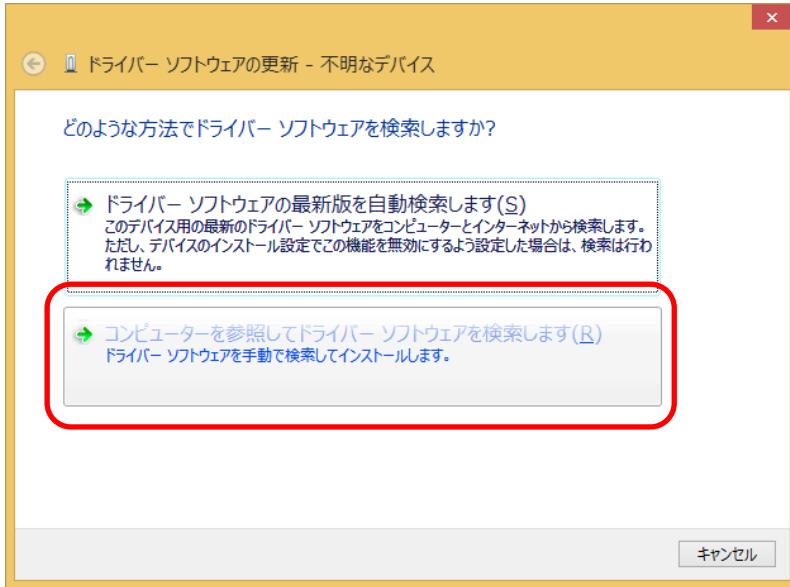
ドライバのインストール手順は Windows 7 32bit と基本的に同じです。画面のみを示しますので、本書の解説を参照してください。



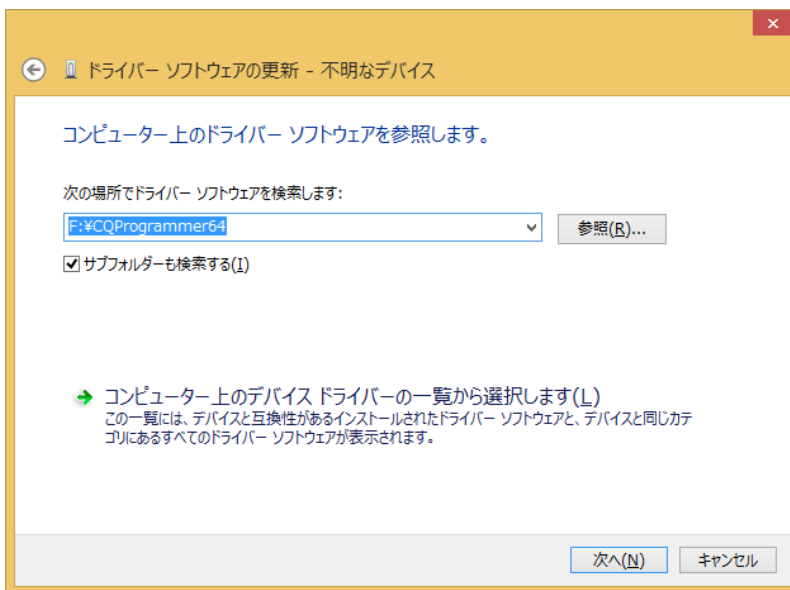
(a)



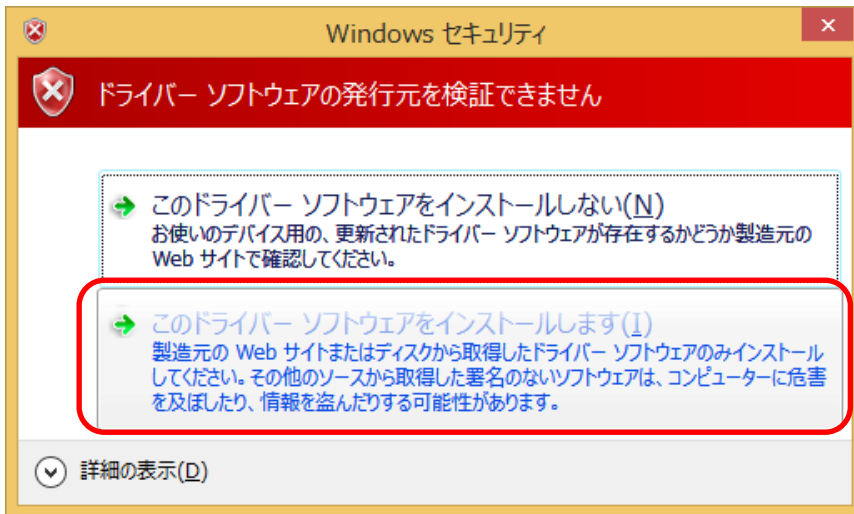
(b)



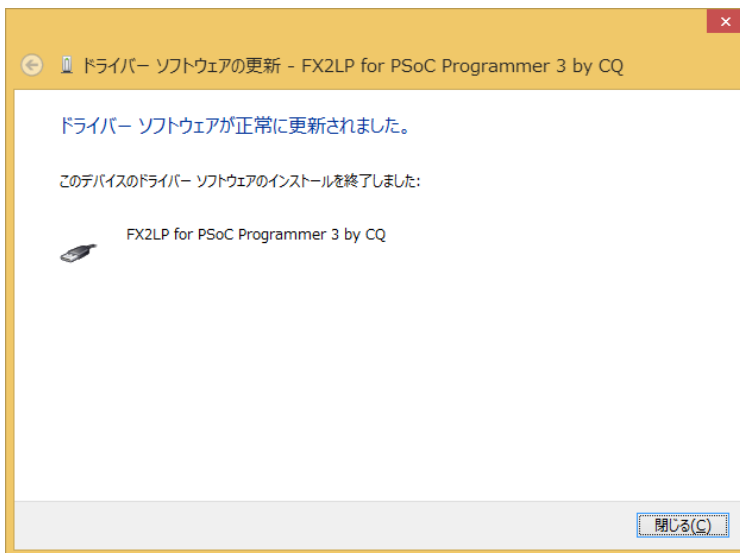
(c)



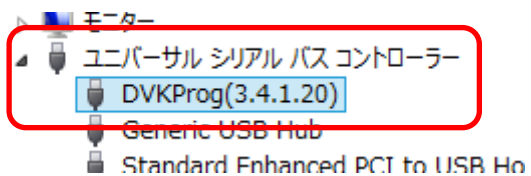
(d)



(e)



(f)



(g)